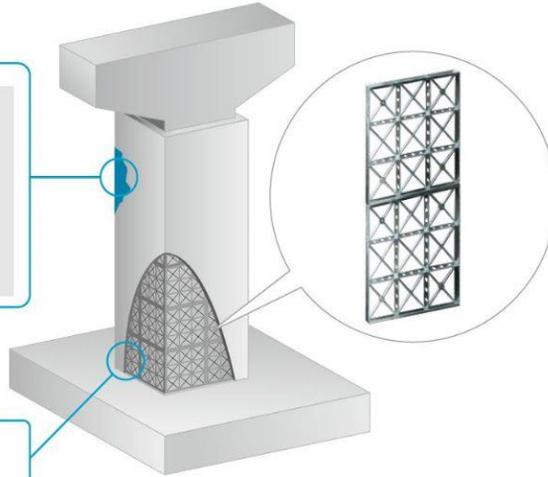
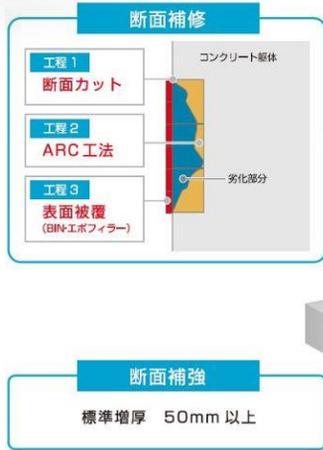


ARC(アンカーレス工法)補修・補強

アンカーレス工法とは既設コンクリート構造物の劣化部分を除去し、十字鉄筋付鋼製型枠を用いて補修・補強する工法である。

橋脚



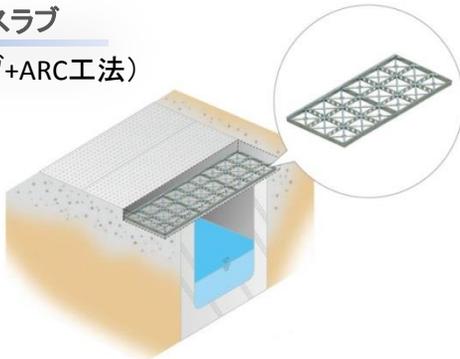
- <生産性の向上>
- ・補修断面厚を一層仕上げ
 - ・工期短縮を期待する現場に最適

- <手順>
- ・劣化部分の除去
 - ・表面目粗、清掃
 - ・十字鉄筋付鋼製型枠設置
 - ・グラウト充填
 - ・完了

- <使用材料>
- ・十字鉄筋付鋼製型枠
1000mm × 1000mm × 30mmH ~ 100mmH
 - ・専用グラウト材

高強度スラブ

(Nスラブ+ARC工法)

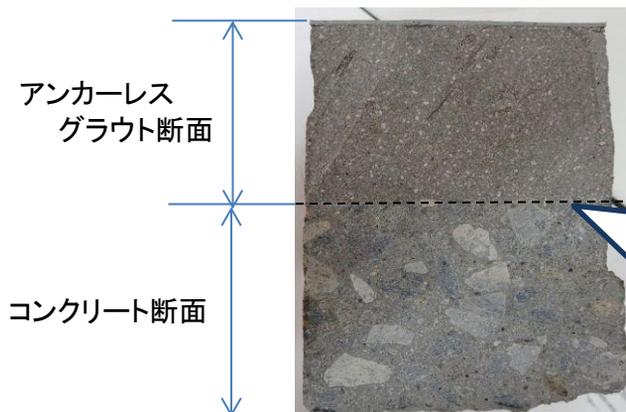


高強度ボックスカルバート

(従来品+ARC工法)



ARC(アンカーレス工法)【断面写真】



トンネル内装タイル撤去及び補修工法

目的: **タイル撤去を機械化することにより、大幅な工期短縮、省力化を実現する。**

(表面タイル層の撤去)



<工法内容>

1. 表面タイル層の撤去
2. 撤去後のコンクリート表面の脆弱部及び残存タイル接着剤の除去
3. 素地調整
4. 内装塗装

(タイル撤去後のコンクリート表面の脆弱部及び残存接着剤の撤去)



専用切削機を用いて
コンクリート表面を
(2~3mm程度)削り落とす。

<工法ユニット機械>

1. ミニバックホウ (1.5t)
2. リフト車 (2.5tサイドシフト仕様)
3. 4tユニック車
4. 発電機 (25KVA)
5. 集塵機
6. タイル剥がし専用機 (大型スクレーパー)
7. 切削機 (切削能力W200mm × L1000mm × 深さ3mm/1ストローク)
8. ジェットウォッシャー

【試験施工】



橋梁点検

